

**【使途に関する自由意見】**

- ・平日宿泊者促進がよいと思います。その他、連泊促進を取り入れて欲しい。
- ・宿泊事業者により還元される政策がないと、賛成できかねます。”
- ・来訪者の満足度、受入環境の向上
- ・中が通り抜けできない伊勢市駅の立体化。この確約無くして、宿泊税などあり得ない。駅裏の施設は非常に不便。駅前に迂回するのに、歩道があって安全に歩ける道もない。駅前ばかり開発して便利にするなら、駅裏の施設からはお金を取らないでほしい。
- ・サイクルツーリズム。伊勢市の観光は交通の便が悪すぎるが、自転車で周るのにちょうどいい距離。伊勢市の道路は、車優先すぎて自転車はおろか歩くのも困難。自転車道を整備してほしい。日陰が市内に無さすぎるので街路樹ももっと必要。
- ・海外からの訪問客への訴求として、ステーブルコイン（JPYC や USDC）を使った決済のインフラ整備をすると先進的でよいのでは。全体的は無理ならチャレンジする人へのサポートがあると良いと思います。
- ・ライドシェアはやると良い→現在とても困っているの
- ・観光案内所あるいは困った時のサポートがあると良いとか
- ・改修補助金は別になくて良いと思う
- ・インバウンド受入支援はあると良いと思う”
- ・ライドシェア促進
- ・インバウンドと、ライドシェアが良いと思いました。伊勢神宮周辺でバスを待つ人が多いので、旅行者の足となれる車はお互いメリットがあると思います。
- ・当宿は、今年始めたばかりです。宿泊税一概にダメとは思いませんが、売り上げが少ない宿は低い設定にしていただかないときついのが正直なところです。伊勢神宮は大人が好む場所なので、それに加えて、子連れ旅行者に魅力的な施設が増えると集客が増えるような気がします。

- ・ライドシェア促進
- ・サイクルツーリズム推進や観光客受入基盤事業（jr 二見浦駅にコインロッカーが必要）を進めて欲しい。観光客がスーツケースを持参して預けるところがなく持って移動している（チェックインまで）
- ・免税点について:減額ならまだしも、免税となるのは新たな不公平を生み出すので得策ではない。抜け道のある価格設定も可能であるし、納税する宿泊者の割合がさらに下がり、いびつさが増大するだけ。（私が仕分けるなら別の基準でします）
- ・示された使途案は具体性に欠き、行政として、掲示すべきレベルに達しておらず、行政としての責任感が感じ取れない。事業者への説明が不透明のまま、事業のアイデアについて問うのは厚かましい。
- ・すみません意味がよくわかりません
- ・観光客や地元の人にも使える銭湯を 新道か高柳か浦の橋商店街の近辺に作り、湯上がりに商店街を歩いてもらえるような施設を作ってもらいたい。伊勢の個人経営の宿泊施設には 大浴場がありません。その代わりに銭湯があれば、温泉観光地のような場所として、案内出来ます。商店街の活性化にも。また、ここ数年で 伊勢の銭湯が 激減しています。残念に思っている市民も少なくないように聞きます。相当な予算が必要で、宿泊税だけでは とても賄えませんが…。
- ・駅のバリアフリー化、改修補助金、インバウンドの補助、大会の促進、平日促進
- ・宿泊施設改修、平日宿泊促進
- ・宿泊施設、宿泊者が得をする政策でなければならない。帰宅困難者支援は大切ですがなぜ宿泊税が活用されるのか？不公平です。フリーライダーお断りです。
- ・宿泊税を払って下さったお客様に応募ハガキをお渡しし、抽選でお一人に現金 5,000 円をプレゼントする。期間は半年。各メディアが食いついてくる！！その間、市内の宿泊施設も儲かる！！
- ・ライドシェア促進
- ・中心市街地から離れた場所にあり、駅も遠いので、送迎問題が課題です。リストの中ではライドシェア促進、新たな事業アイデアとしては、ジャンボタクシーのような車両を、必要なときだけ安価にレンタルできればお客様に喜ばれると思います。

- ・代行収受の為、連番の領収書、案内チラシは作成して配布してください
- ・セントレアから高速船を運航してインバウンドを取り込む
- ・自動運転バス導入
- ・サイン整備
- ・伊勢市はビジネスに対してど素人なので、こちらのビジネスの邪魔をしないでほしい。何もしないのが1番ありがたい。
- ・ライドシェア等、宮町方面までの移動を円滑にしたいです。
- ・宿泊施設改修補助金、帰宅困難者用の備蓄物資配備、観光事業者提案事業
- ・やはり、宿泊税ありきでしょうか。宿泊税の使途案についてを見ると観光振興税としてまず、宿泊施設からの徴収をはじめ、順次、徴収する産業や場所を増やしていくなんて言う、話し合いすらせず、ひたすら宿泊税導入に向けた一方的な説明会しか、する気がないのでしょうか。もし、宿泊税ありきで免税点をどうするか誘導アンケートなら宿泊費1万円以上からの徴収で一律1000円か、10%としたら良いのではないのでしょうか。反対派は、ほぼ居なくなり、反対しない施設だけの徴収となるなります。今書き込みをしてるような議論の場を設けず、ありきの説明会は、やめて欲しいと思います。宜しくお願い申し上げます。
- ・宇治山田駅、国の登録有形文化財に登録されている歴史ある駅です。それほどの素材がありながら活かしていないのは、はっきり言って怠慢に近いと思います。100年を超える歴史を持ち、格式もあり、伊勢の玄関口としての象徴性まで備えているのに、その価値を十分に見せず、ただの通過点のように扱っているのは、あまりにももったいない話です。本来なら、駅舎そのものの歴史、天皇家ゆかりの重み、かつての華やかさなどをもっと前に出し、展示や発信を工夫して、駅そのものを人が訪れたい場所にするはずで、それをしないまま埋もれさせているのは、単に活用不足というより、貴重な歴史資産、地域資源を眠らせ、浪費しているのと同じではないのでしょうか。伊勢市駅の発展はもちろん大切ですが、その一方で歴史ある宇治山田駅を事実上放置するようなやり方は、あまりにも馬鹿げています。しかも両駅は徒歩6分ほどしか離れていません。これだけ近いのですから、本来は片方だけを押すのではなく、両方を一体として活かし、地域全体で発展させる

べきです。伊勢市駅と宇治山田駅がそれぞれの個性を持って連携すれば、回遊性も生まれ、街全体としてもっと魅力ある相乗効果を作れるはずです。それだけの素材がありながら活かし切れないのだとすれば、地域活性化を語っても説得力はありません。宇治山田駅とその周辺を本気で盛り上げる気があるなら、今のような受け身の姿勢ではだめで、100年の歴史と格式を正面から観光資源として活かし切る覚悟が必要だと思います。

- ・ライドシェア
- ・自動運転バス
- ・サイクルツーリズム推進”
- ・公共交通利用
- ・宿泊税は、単なる財源化ではなく「宿泊価値向上税」として運用いただきたいです。観光客・市民・宿泊事業者が効果を実感できるものに重点投資いただきたいです。伊勢市は参拝型観光が中心で滞在時間が短い傾向があるため、「宿泊して良かった」「もう1泊したい」と思える施策への重点投資を希望します。具体的には、①早朝・夜間の体験コンテンツ開発（朝参り、食、文化体験）、②宿泊者向け回遊クーポン・デジタルパス、③駅・観光地・宿泊施設をつなぐ二次交通整備、④宿泊施設の受入品質向上（人材育成・外国語対応・安全安心整備）、⑤混雑分散・観光データ活用などへの投資を希望します。宿泊税が「観光客増加」だけでなく、「宿泊者満足度向上」「滞在時間延伸」「宿泊消費拡大」に繋がることを期待します。宿泊税が「泊まる価値向上」と「地域経済循環」に繋がる仕組みを期待します。